

償還 運用報告書（全体版）

第20期<償還日2024年1月15日>

きらめきジャパン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 追加型投信/国内/株式 |
| 信託期間 | 2004年2月10日から2024年1月15日までです。 |
| 運用方針 | 中長期で信託財産の成長をはかることを目標として積極的な運用を行います。 |
| 主要投資対象 | きらめきジャパン D I A M日本株オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 |
| | D I A M日本株オープン・マザーファンド わが国の株式を主要投資対象とします。 |
| 運用方法 | マザーファンドにおいては、景気動向、金融情勢、海外情勢等の調査に基づいた相場環境分析による相場想定（トップダウン・アプローチ）により、株価の値上がり期待が高いと考えられる銘柄を厳選して組入れます。 株式全体の組入比率は、0%から100%の範囲で弾力的に調整します。 株式の実質組入比率を調整するため、株価指数先物取引やオプション取引の利用を行うことがあります。 株式の組入比率が50%をきる場合には、短期国債等を組入れることで有価証券の組入比率を50%以上に維持します。 外貨建資産への投資は行いません。 |
| 組入制限 | 株式への実質投資割合には、制限を設けません。マザーファンド受益証券への投資には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 決算日（原則として1月15日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子、配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないことがあります。 |

愛称：きらめき

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「きらめきジャパン」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | | 株式組入率 | 株式先物率 | 純資産額 |
|---------------------|---------------------|------|--------|-----------------|--------|--------|--------------|
| | | 税分 | 込配 | み金 期騰落 中率 | | | |
| (設定日) 2004年2月10日 | 円 10,000 | | 円 - | % - | % - | % - | 百万円 3,449 |
| 1期(2005年1月17日) | 10,302 | | 1,200 | 15.0 | 79.0 | △7.6 | 6,026 |
| 2期(2006年1月16日) | 10,491 | | 5,000 | 50.4 | 98.6 | - | 9,828 |
| 3期(2007年1月15日) | 9,954 | | 0 | - | 83.5 | 5.1 | 16,010 |
| 4期(2008年1月15日) | 7,884 | | 0 | △20.8 | 77.9 | 13.0 | 10,852 |
| 5期(2009年1月15日) | 4,638 | | 0 | △41.2 | 92.3 | 3.4 | 4,637 |
| 6期(2010年1月15日) | 5,878 | | 0 | 26.7 | 94.4 | 1.2 | 3,951 |
| 7期(2011年1月17日) | 5,963 | | 0 | 1.4 | 97.9 | - | 2,432 |
| 8期(2012年1月16日) | 4,565 | | 0 | △23.4 | 94.0 | △4.5 | 1,298 |
| 9期(2013年1月15日) | 6,913 | | 0 | 51.4 | 95.6 | - | 1,212 |
| 10期(2014年1月15日) | 17,698 | | 0 | 156.0 | 89.2 | - | 1,704 |
| 11期(2015年1月15日) | 18,725 | | 0 | 5.8 | 88.3 | - | 1,432 |
| 12期(2016年1月15日) | 21,042 | | 0 | 12.4 | 94.9 | - | 1,382 |
| 13期(2017年1月16日) | 23,996 | | 0 | 14.0 | 93.8 | - | 1,276 |
| 14期(2018年1月15日) | 30,084 | | 0 | 25.4 | 96.1 | 1.4 | 1,374 |
| 15期(2019年1月15日) | 25,142 | | 0 | △16.4 | 85.9 | 7.2 | 1,072 |
| 16期(2020年1月15日) | 28,359 | | 0 | 12.8 | 95.5 | 3.4 | 1,025 |
| 17期(2021年1月15日) | 35,061 | | 0 | 23.6 | 96.5 | 1.6 | 1,143 |
| 18期(2022年1月17日) | 35,692 | | 0 | 1.8 | 96.1 | - | 1,061 |
| 19期(2023年1月16日) | 33,441 | | 0 | △6.3 | 95.8 | 2.1 | 888 |
| (償還日) 2024年1月15日 | (償還価額) 41,007.62 | | 0 | 22.6 | - | - | 906 |

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入率」、「株式先物率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注5) 当ファンドは、少数銘柄に絞り、実質組入比率を弾力的に調整する積極運用を行うため、特定のベンチマークは設けません。

(注6) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 株 式 組 入 率 | 株 式 先 物 率 |
|--------------------------|---------------------|--------|-----------|-----------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| (期 首) 2023 年 1 月 16 日 | 円 33,441 | % - | % 95.8 | % 2.1 |
| 1 月 末 | 34,785 | 4.0 | 96.1 | 2.1 |
| 2 月 末 | 34,315 | 2.6 | 96.0 | △4.5 |
| 3 月 末 | 35,234 | 5.4 | 94.8 | 4.4 |
| 4 月 末 | 35,774 | 7.0 | 96.2 | 2.2 |
| 5 月 末 | 37,138 | 11.1 | 96.5 | 2.2 |
| 6 月 末 | 39,833 | 19.1 | 96.6 | 2.2 |
| 7 月 末 | 40,504 | 21.1 | 96.6 | 2.2 |
| 8 月 末 | 40,792 | 22.0 | 96.1 | 2.2 |
| 9 月 末 | 41,011 | 22.6 | 95.4 | 2.3 |
| 10 月 末 | 39,398 | 17.8 | 96.1 | 2.3 |
| 11 月 末 | 41,612 | 24.4 | 96.8 | 2.4 |
| 12 月 末 | 41,042 | 22.7 | - | - |
| (償還日) 2024 年 1 月 15 日 | (償還価額) 41,007.62 | 22.6 | - | - |

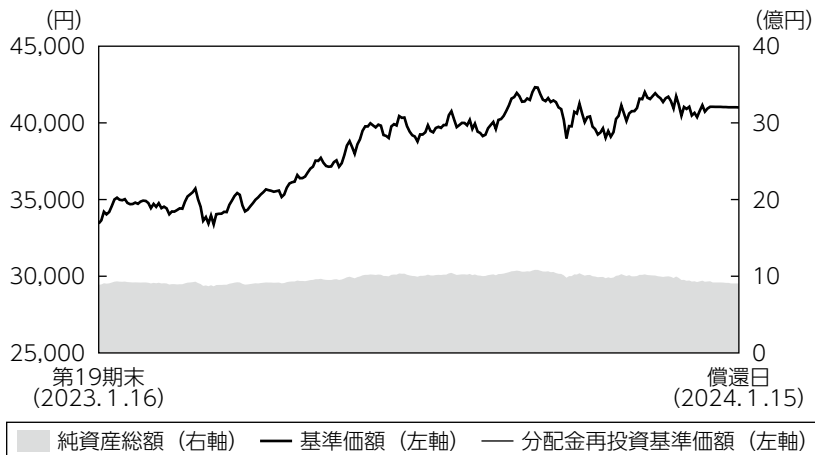
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2004年2月10日から2024年1月15日まで）

第20期の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

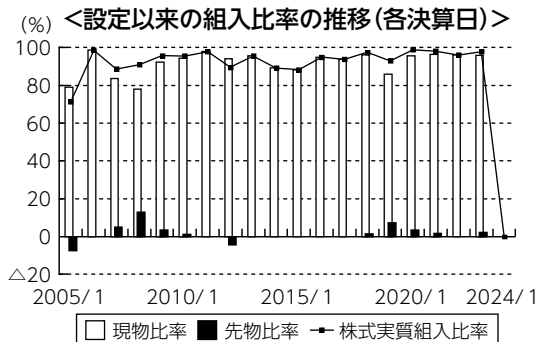
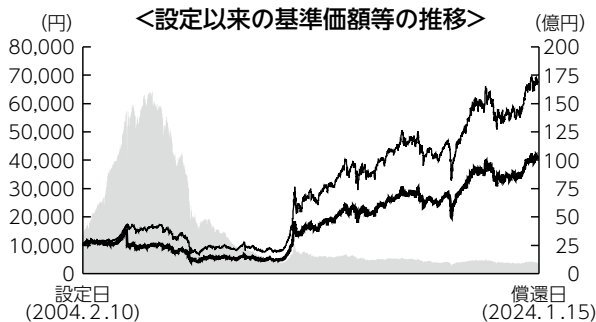
基準価額の主な変動要因

当期は、コロナ禍からの経済再開が進んだことや、為替市場で円安が進行したこと、日本経済の脱デフレへの期待から海外投資家による日本株への関心が高まったことなどを背景に国内株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

設定来では、約20年間にわたる運用期間において、折々の相場局面を経ながらも国内株式市場が上昇した中で、トップダウンにより大局的に相場局面を判断し、それぞれの局面に応じて最適な投資戦略を策定して組入銘柄を選定することにより運用を行い、基準価額は上昇しました。

設定来の投資環境

国内株式市場は上昇しました。2008年にはリーマンショックを受けて急落、その後も東日本大震災の影響などにより2012年にかけて軟調な推移が続きましたが、2013年以降はアベノミクスによる大規模な金融緩和政策を背景に上昇基調となりました。2020年には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて一時急落したものの、主要国による財政・金融の政策対応に支えられ、上値を切り上げる形となりました。



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

(注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

D I AM日本株オープン・マザーファンドの組入比率は原則として高位に維持するよう運用しました。

●D I AM日本株オープン・マザーファンド

おかれている相場局面を分析した上で、最適な投資戦略を策定し組入銘柄の選定を行うことにより、ポートフォリオを構築しました。具体的には、世界的な金融緩和に伴い金利水準が低下した局面では、中小型グロース株を積極的に組入れるなどの運用を行いました。株式組入比率は、相場が不安定化した局面では引き下げるなど、市場動向を踏まえた機動的な比率調整を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第20期 | | 項目の概要 |
|-------------|-----------------------------|---------|--|
| | (2023年1月17日 ～2024年1月15日) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 675円 | 1.757% | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は38,428円です。 |
| (投信会社) | (317) | (0.824) | 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (317) | (0.824) | 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 |
| (受託会社) | (42) | (0.110) | 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 58 | 0.150 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料 |
| (株式) | (57) | (0.149) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.001) | |
| (c) その他費用 | 0 | 0.001 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (監査費用) | (0) | (0.001) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 |
| 合計 | 733 | 1.908 | |

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みません。

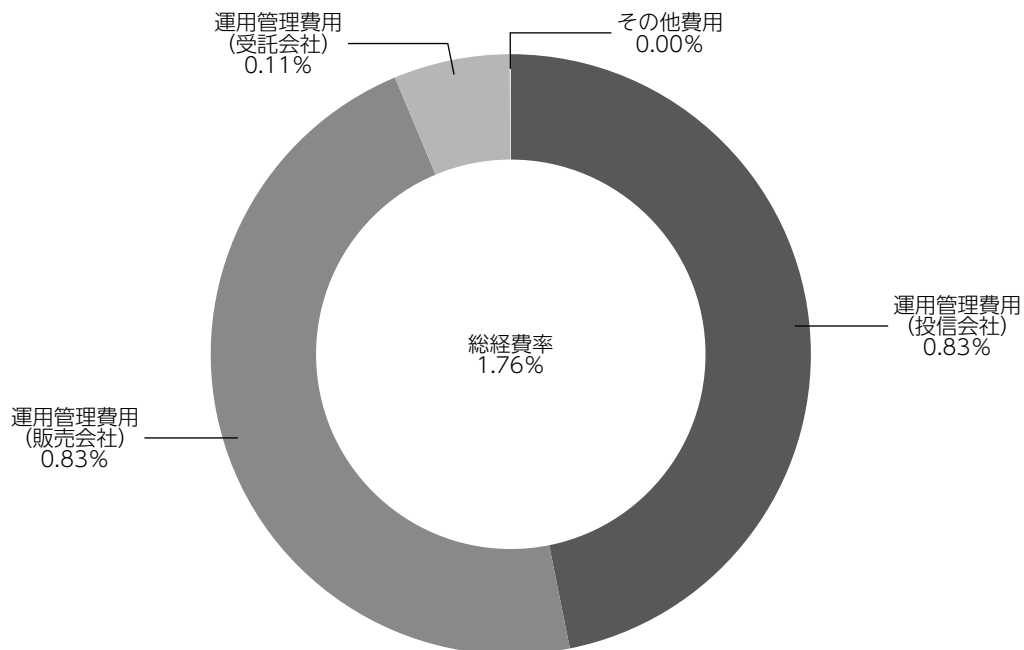
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年1月17日から2024年1月15日まで）

| | 設 定 | | 解 約 | |
|-------------------------------|---------|---------|---------------|-----------------|
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| D I A M 日 本 株 オープン・マザーファンド | 千□ - | 千円 - | 千□ 118,862 | 千円 1,099,761 |

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | D I A M 日 本 株 オープン・マザーファンド |
|-------------------------------|----------------------------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 2,938,104千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 936,949千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a) / (b) | 3.13 |

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2023年1月17日から2024年1月15日まで）

【きらめきジャパンにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|---------|
| 売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A) | 1,455千円 |
| う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B) | 79千円 |
| (B) / (A) | 5.5% |

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうちこのファンドに対応するものを含みます。

【D I A M日本株オープン・マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

| 決 算 期 区 分 | 当 期 | | | 期 | | |
|--------------|------------|--------------------|----------|--------------|--------------------|----------|
| | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | B/A | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | D/C |
| 株 式 | 百万円 949 | 百万円 58 | % 6.2 | 百万円 1,989 | 百万円 86 | % 4.3 |

平均保有割合 100.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

| | 期 首 (前期末) | |
|------------------------|-----------|---------------|
| | □ | 数 |
| D I A M日本株オープン・マザーファンド | | 千口 118,862 |

■投資信託財産の構成

2024年1月15日現在

| 項 目 | 償 還 時 | |
|-------------------------|---------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 千円 914,815 | % 100.0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 914,815 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年1月15日)現在

| 項 目 | 償 還 時 |
|--------------------|--------------|
| (A) 資 産 | 914,815,915円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 914,815,915 |
| (B) 負 債 | 8,784,770 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 8,784,518 |
| 未 払 利 息 | 252 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 906,031,145 |
| 元 本 | 220,942,148 |
| 償 還 差 損 益 金 | 685,088,997 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 220,942,148口 |
| 1万口当たり償還価額(C/D) | 41,007円62銭 |

(注) 期首における元本額は265,599,998円、当期中における追加設定元本額は212,488円、同解約元本額は44,870,338円です。

■損益の状況

当期 自2023年1月17日 至2024年1月15日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|--------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △1,606円 |
| 受 取 利 息 | 225 |
| 支 払 利 息 | △1,831 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 184,165,667 |
| 売 買 益 | 211,444,264 |
| 売 買 損 | △27,278,597 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △17,077,355 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 167,086,706 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 480,709,076 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 37,293,215 |
| (配 当 等 相 当 額) | (21,815,148) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (15,478,067) |
| (G) 合 計(D+E+F) | 685,088,997 |
| 償 還 差 損 益 金(G) | 685,088,997 |

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

| 信託期間 | 投資信託契約締結日 | 2004年2月10日 | | 投資信託契約終了時の状況 | |
|----------|----------------|----------------|-----------------|--------------|--------------|
| | 投資信託契約終了日 | 2024年1月15日 | | 資産総額 | 914,815,915円 |
| 区分 | 投資信託契約締結当初 | 投資信託契約終了時 | 差引増減又は追加信託 | 負債総額 | 8,784,770円 |
| | | | | 純資産総額 | 906,031,145円 |
| 受益権口数 | 3,449,000,000口 | 220,942,148口 | △3,228,057,852口 | 受益権口数 | 220,942,148口 |
| 元本額 | 3,449,000,000円 | 220,942,148円 | △3,228,057,852円 | 1万口当たり償還金 | 41,007円62銭 |
| 毎計算期末の状況 | | | | | |
| 計算期 | 元本額 | 純資産総額 | 基準価額 | 1万口当たり分配金 | |
| | | | | 金額 | 分配率 |
| 第1期 | 5,849,790,000円 | 6,026,650,534円 | 10,302円 | 1,200円 | 12.00% |
| 第2期 | 9,367,960,000 | 9,828,232,125 | 10,491 | 5,000 | 50.00 |
| 第3期 | 16,084,330,000 | 16,010,436,560 | 9,954 | 0 | 0.00 |
| 第4期 | 13,765,780,000 | 10,852,750,449 | 7,884 | 0 | 0.00 |
| 第5期 | 9,998,316,868 | 4,637,656,562 | 4,638 | 0 | 0.00 |
| 第6期 | 6,723,283,502 | 3,951,800,232 | 5,878 | 0 | 0.00 |
| 第7期 | 4,079,943,502 | 2,432,982,019 | 5,963 | 0 | 0.00 |
| 第8期 | 2,844,975,484 | 1,298,824,569 | 4,565 | 0 | 0.00 |
| 第9期 | 1,754,182,150 | 1,212,642,649 | 6,913 | 0 | 0.00 |
| 第10期 | 963,035,282 | 1,704,340,870 | 17,698 | 0 | 0.00 |
| 第11期 | 765,235,282 | 1,432,904,159 | 18,725 | 0 | 0.00 |
| 第12期 | 657,125,282 | 1,382,755,550 | 21,042 | 0 | 0.00 |
| 第13期 | 531,787,282 | 1,276,064,840 | 23,996 | 0 | 0.00 |
| 第14期 | 456,937,506 | 1,374,656,683 | 30,084 | 0 | 0.00 |
| 第15期 | 426,420,784 | 1,072,112,530 | 25,142 | 0 | 0.00 |
| 第16期 | 361,620,490 | 1,025,532,756 | 28,359 | 0 | 0.00 |
| 第17期 | 326,122,078 | 1,143,414,522 | 35,061 | 0 | 0.00 |
| 第18期 | 297,361,057 | 1,061,341,486 | 35,692 | 0 | 0.00 |
| 第19期 | 265,599,998 | 888,197,250 | 33,441 | 0 | 0.00 |

償還金のお知らせ

| | |
|----------------|------------|
| 1万口当たり償還金（税引前） | 41,007円62銭 |
|----------------|------------|

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。

DIAM日本株オープン・マザーファンド

償還 運用報告書

(償還日 2024年1月12日)

この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。ここに運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|-------------------------------------|
| 信託期間 | 2004年2月10日から2024年1月12日（当初無期限）までです。 |
| 運用方針 | 中長期で信託財産の成長をはかることを目標として積極的な運用を行います。 |
| 主要投資対象 | わが国の株式を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 株式への投資には、制限を設けません。 |

■設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準額 | 価額 | | 株式組入率 株比 | 株式先物率 株比 | 純資産額 |
|---------------------|-------------|-----|--------|-------------|-------------|--------------|
| | | 期騰落 | 中率 | | | |
| (設定日) 2004年2月10日 | 円 10,000 | | % - | % - | % - | 百万円 3,449 |
| 1期 (2005年1月17日) | 11,688 | | 16.9 | 79.2 | △7.6 | 6,016 |
| 2期 (2006年1月16日) | 17,887 | | 53 | 99.1 | - | 9,784 |
| 3期 (2007年1月15日) | 17,159 | | - | 84.2 | 5.2 | 15,880 |
| 4期 (2008年1月15日) | 13,804 | | △19.6 | 78.7 | 13.2 | 10,744 |
| 5期 (2009年1月15日) | 8,246 | | △40.3 | 93.0 | 3.5 | 4,604 |
| 6期 (2010年1月15日) | 10,619 | | 28.8 | 95.2 | 1.2 | 3,919 |
| 7期 (2011年1月17日) | 10,931 | | 2.9 | 98.3 | - | 2,424 |
| 8期 (2012年1月16日) | 8,505 | | △22.2 | 95.1 | △4.5 | 1,284 |
| 9期 (2013年1月15日) | 13,068 | | 53.7 | 96.3 | - | 1,203 |
| 10期 (2014年1月15日) | 33,937 | | 159.7 | 90.0 | - | 2,648 |
| 11期 (2015年1月15日) | 36,493 | | 7.5 | 89.2 | - | 2,157 |
| 12期 (2016年1月15日) | 41,704 | | 14.3 | 95.9 | - | 1,578 |
| 13期 (2017年1月16日) | 48,305 | | 15.8 | 94.6 | - | 1,405 |
| 14期 (2018年1月15日) | 61,591 | | 27.5 | 96.2 | 1.4 | 1,373 |

| 決算期 | 基準価額 | | 株式組入率 株比 | 株式先物率 株比 | 純資産額 純総 |
|---------------------|---------------------|------------|-------------|-------------|--------------|
| | 期騰 | 落中率 | | | |
| 15期 (2019年1月15日) | 円 52,355 | % △15.0 | % 86.1 | % 7.2 | 百万円 1,069 |
| 16期 (2020年1月15日) | 60,113 | 14.8 | 96.3 | 3.4 | 1,017 |
| 17期 (2021年1月15日) | 75,607 | 25.8 | 95.5 | 1.6 | 1,155 |
| 18期 (2022年1月17日) | 78,343 | 3.6 | 96.1 | — | 1,061 |
| 19期 (2023年1月16日) | 74,701 | △4.6 | 95.8 | 2.1 | 887 |
| (償還日) 2024年1月12日 | (償還価額) 93,186.63 | 24.7 | — | — | 905 |

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、少数銘柄に絞り、実質組入比率を弾力的に調整する積極運用を行うため、特定のベンチマークは設けません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

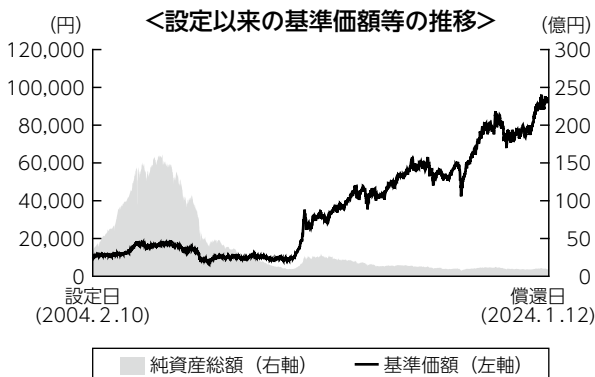
■当期中の基準価額の推移

| 年 月 日 | 基準価額 | | 株式組入率 株比 | 株式先物率 株比 |
|---------------------|---------------------|--------|-------------|-------------|
| | 騰 | 落率 | | |
| (期首) 2023年1月16日 | 円 74,701 | % — | % 95.8 | % 2.1 |
| 1 月 末 | 77,759 | 4.1 | 96.1 | 2.1 |
| 2 月 末 | 76,807 | 2.8 | 95.4 | △4.4 |
| 3 月 末 | 78,982 | 5.7 | 94.8 | 4.4 |
| 4 月 末 | 80,296 | 7.5 | 96.2 | 2.2 |
| 5 月 末 | 83,486 | 11.8 | 96.5 | 2.2 |
| 6 月 末 | 89,677 | 20.0 | 96.6 | 2.2 |
| 7 月 末 | 91,322 | 22.3 | 96.6 | 2.2 |
| 8 月 末 | 92,110 | 23.3 | 96.1 | 2.2 |
| 9 月 末 | 92,735 | 24.1 | 95.4 | 2.3 |
| 10 月 末 | 89,222 | 19.4 | 96.2 | 2.3 |
| 11 月 末 | 94,347 | 26.3 | 96.8 | 2.4 |
| 12 月 末 | 93,188 | 24.7 | — | — |
| (償還日) 2024年1月12日 | (償還価額) 93,186.63 | 24.7 | — | — |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2004年2月10日から2024年1月12日まで）



基準価額の推移

償還価額は93,186.63円となり、設定来で831.87%上昇しました。

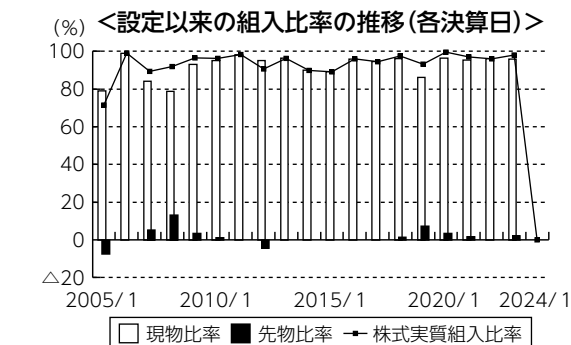
基準価額の主な変動要因

当期は、コロナ禍からの経済再開が進んだことや、為替市場で円安が進行したこと、日本経済の脱デフレへの期待から海外投資家による日本株への関心が高まったことなどを背景に国内株式市場が上昇したことから、基準価額は上昇しました。

設定来では、約20年間にわたる運用期間において、折々の相場局面を経ながらも国内株式市場が上昇した中で、トップダウンにより大局的に相場局面を判断し、それぞれの局面に応じて最適な投資戦略を策定して組入銘柄を選定することにより運用を行い、基準価額は上昇しました。

設定来の投資環境

国内株式市場は上昇しました。2008年にはリーマンショックを受けて急落、その後も東日本大震災の影響などにより2012年にかけて軟調な推移が続きましたが、2013年以降はアベノミクスによる大規模な金融緩和政策を背景に上昇基調となりました。2020年には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて一時急落したものの、主要国による財政・金融の政策対応に支えられ、上値を切り上げる形となりました。



設定来のポートフォリオについて

おかれている相場局面を分析した上で、最適な投資戦略を策定し組入銘柄の選定を行うことにより、ポートフォリオを構築しました。具体的には、世界的な金融緩和に伴い金利水準が低下した局面では、中小型グロース株を積極的に組入れるなどの運用を行いました。株式組入比率は、相場が不安定化した局面では引き下げるなど、市場動向を踏まえた機動的な比率調整を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------------|----------------------|------------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売買委託手数料 (株 式) (先物・オプション) | 130円 (129) (1) | 0.150% (0.149) (0.001) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料 |
| 合 計 | 130 | 0.150 | |
| 期中の平均基準価額は86,572円です。 | | | |

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年1月17日から2024年1月12日まで)

(1) 株 式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---------|--|-----------------|----------------|-----|-----------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 内 上 場 | | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| | | 401.6 (95.6) | 949,010 (-) | 824 | 1,989,094 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

| 種 類 別 | | 買 建 | | 売 建 | |
|-------|-------------|------------|------------|-----------|-----------|
| | | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 国 内 | 株 式 先 物 取 引 | 百万円 148 | 百万円 172 | 百万円 59 | 百万円 60 |

(注) 金額は受渡代金です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|-------------|
| (a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額 | 2,938,104千円 |
| (b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額 | 936,949千円 |
| (c) 売 買 高 比 率 (a)／(b) | 3.13 |

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2023年1月17日から2024年1月12日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

| 決 算 期 | 当 | | | 期 | | |
|-------|------------|--------------------|----------|--------------|--------------------|----------|
| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | B/A | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | D/C |
| 株 式 | 百万円 949 | 百万円 58 | % 6.2 | 百万円 1,989 | 百万円 86 | % 4.3 |

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|---------|
| 売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A) | 1,455千円 |
| う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B) | 79千円 |
| (B)／(A) | 5.5% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

■期首組入資産の明細 (2023年1月16日現在)

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | |
|---------------------|---------|----|
| | 株 | 数 |
| | | 千株 |
| 鉱業 (0.9%) | | |
| INPEX | 5.4 | |
| 建設業 (1.8%) | | |
| ウエストホールディングス | 2.3 | |
| 西松建設 | 1.5 | |
| 食料品 (2.1%) | | |
| 味の素 | 1.7 | |
| ニチレイ | 4 | |
| 繊維製品 (2.1%) | | |
| 東レ | 24.6 | |
| 化学 (4.3%) | | |
| クレハ | 1.1 | |
| 信越化学工業 | 0.8 | |
| JSR | 1.6 | |
| 富士フイルムホールディングス | 1.6 | |
| 医薬品 (6.4%) | | |
| 武田薬品工業 | 1.7 | |
| アステラス製薬 | 3.1 | |
| 中外製薬 | 1.7 | |
| エーザイ | 0.3 | |
| ロート製薬 | 2.2 | |
| 第一三共 | 3.4 | |
| ペプチドリーム | 4.6 | |
| 坪田ラボ | 6.2 | |
| 非鉄金属 (1.1%) | | |
| 大阪チタニウムテクノロジーズ | 1.4 | |
| フジクラ | 4.1 | |
| 機械 (5.1%) | | |
| 芝浦機械 | 1.7 | |
| ディスコ | 0.1 | |
| SMC | 0.1 | |
| ダイキン工業 | 0.9 | |
| ホシザキ | 2.3 | |
| 電気機器 (17.3%) | | |
| イビデン | 1.1 | |
| 日立製作所 | 2.3 | |
| 富士電機 | 2.3 | |
| 安川電機 | 1 | |
| JVCケンウッド | 26.1 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | |
|-----------------------|---------|----|
| | 株 | 数 |
| | | 千株 |
| ソニーグループ | 2.7 | |
| TDK | 1.3 | |
| 日本トリム | 1.6 | |
| 横河電機 | 3.6 | |
| キーエンス | 0.4 | |
| 日置電機 | 0.6 | |
| レーザーテック | 0.3 | |
| 浜松ホトニクス | 1.3 | |
| 東京エレクトロン | 0.3 | |
| 輸送用機器 (3.7%) | | |
| デンソー | 1.1 | |
| トヨタ自動車 | 7.2 | |
| 本田技研工業 | 1.4 | |
| スズキ | 1.6 | |
| 精密機器 (2.5%) | | |
| ナカニシ | 1.9 | |
| オリンパス | 3 | |
| HOYA | 0.7 | |
| その他製品 (3.3%) | | |
| パラマウントベッドホールディングス | 2.5 | |
| 広済堂ホールディングス | 3.5 | |
| 任天堂 | 3 | |
| 電気・ガス業 (0.6%) | | |
| 関西電力 | 3.9 | |
| 陸運業 (2.0%) | | |
| 東海旅客鉄道 | 0.8 | |
| 西武ホールディングス | 3.6 | |
| 情報・通信業 (16.5%) | | |
| GMOペイメントゲートウェイ | 0.8 | |
| PCIホールディングス | 4.2 | |
| ニューラルグループ | 5.4 | |
| プラスアルファ・コンサルティング | 4 | |
| ビジョナル | 0.8 | |
| サスメド | 4 | |
| 野村総合研究所 | 3.5 | |
| シンプレクス・ホールディングス | 4.1 | |
| メルカリ | 2.3 | |
| IPS | 2.7 | |
| アクリート | 1.8 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | |
|-----------------------------|---------|------|
| | 株 | 数 |
| | | 千株 |
| JMDC | | 1.3 |
| ネットワンシステムズ | | 2.7 |
| 日本電信電話 | | 4 |
| KDDI | | 2.2 |
| ソフトバンク | | 3.4 |
| NTTデータグループ | | 3.3 |
| ソフトバンクグループ | | 1.8 |
| 卸売業 (4.3%) | | |
| コメダホールディングス | | 3.6 |
| フーディソン | | 2 |
| 伊藤忠商事 | | 3.2 |
| 三菱商事 | | 2.1 |
| 小売業 (8.8%) | | |
| J. フロント リテイリング | | 5.5 |
| ウエルシアホールディングス | | 1.5 |
| ゴルフダイジェスト・オンライン | | 3 |
| FOOD & LIFE COMPANIES | | 2.4 |
| HYUGA PRIMARY CARE | | 0.5 |
| パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス | | 5.8 |
| サイゼリヤ | | 2.7 |
| 交換できるくん | | 2.1 |
| ブックオフグループホールディングス | | 3.7 |
| ニトリホールディングス | | 0.9 |
| 銀行業 (7.6%) | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | | 29.5 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | |
|---------------------------|---------|--------|---------------------|
| | 株 | 数 | |
| | | 千株 | |
| 三井住友フィナンシャルグループ | | 4.4 | |
| ふくおかフィナンシャルグループ | | 4.1 | |
| 保険業 (2.5%) | | | |
| ライフネット生命保険 | | 6.4 | |
| MS&ADインシュアランスグループホールディングス | | 1.5 | |
| 第一生命ホールディングス | | 2.7 | |
| その他金融業 (0.5%) | | | |
| 日本リビング保証 | | 2.2 | |
| 不動産業 (1.6%) | | | |
| アズーム | | 2.2 | |
| 三井不動産 | | 1.3 | |
| サービス業 (5.1%) | | | |
| ディップ | | 2.4 | |
| エムスリー | | 2.8 | |
| タカミヤ | | 9.2 | |
| Keeper 技研 | | 1.7 | |
| インソース | | 6.4 | |
| ペイカレント・コンサルティング | | 1.2 | |
| 合計 | 株 銘柄 | 数 数 | 千株 326.8 99銘柄 |

(注) 銘柄欄の () 内は、期首 (前期末) の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

■投資信託財産の構成

2024年1月12日現在

| 項 目 | 償 還 時 | |
|-------------------------|---------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 千円 905,832 | % 100.0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 905,832 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年1月12日)現在

| 項 目 | 償 還 時 |
|---------------------------|--------------|
| (A) 資 産 | 905,832,512円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 905,832,512 |
| (B) 負 債 | 828 |
| 未 払 利 息 | 828 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 905,831,684 |
| 元 本 | 97,206,186 |
| 償 還 差 損 益 金 | 808,625,498 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 97,206,186口 |
| 1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (C/D) | 93,186円63銭 |

(注1) 期首元本額 118,862,956円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 21,656,770円

(注2) 期末における元本の内訳
きらめきジャパン 97,206,186円
期末元本合計 97,206,186円

■損益の状況

当期 自2023年1月17日 至2024年1月12日

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------|--------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 18,378,231円 |
| 受 取 配 当 金 | 18,400,318 |
| 受 取 利 息 | 324 |
| そ の 他 収 益 金 | 100 |
| 支 払 利 息 | △22,511 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 189,147,443 |
| 売 買 益 | 252,180,288 |
| 売 買 損 | △63,032,845 |
| (C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益 | 4,323,070 |
| 取 引 益 | 6,185,710 |
| 取 引 損 | △1,862,640 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 211,848,744 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 769,049,984 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △172,273,230 |
| (G) 合 計(D+E+F) | 808,625,498 |
| 償 還 差 損 益 金(G) | 808,625,498 |

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。